

JGN2plus 関係者各位

平成 22 年 10 月 5 日  
独立行政法人情報通信研究機構  
大手町ネットワーク研究統括センター

研究開発テストベッドネットワーク（JGN2plus）の終了について（お知らせ）

日頃より、（独）情報通信研究機構(NICT)が推進しております研究開発及び支援業務につきまして、格別のご理解・ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ご案内のとおり、NICT では、平成 20 年度から 3 カ年計画で、新世代ネットワークの研究開発及び先進的なネットワークの研究開発・各種アプリケーションの実証実験を行うテストベッドとして JGN2plus を構築・運営し、大学、研究機関、行政機関、企業等に広くオープンなネットワークとしてご利用いただきながら、研究開発、人材育成、地域・産業の活性化等に大きな成果をあげてきたところでございます。

他方、今年度はJGN2plusプロジェクトの最終年度となっており、当初の予定どおり、来年 3 月末をもちまして、本プロジェクトを終了いたしますことをお知らせ申し上げます。本プロジェクトの終了に伴いまして、平成 23 年 2 月以降、順次アクセスポイント (AP)及びAPにある接続装置の撤去（注 1）を行ってまいりますので、本作業へのご協力とともに、2 月以降、段階的にJGN2plusがご利用できなくなりますことにご理解をいただけますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。なお、APの具体的な撤去スケジュールにつきましては、現在、来年度予算要求の状況（注 2）を踏まえながら検討中でございます。このため、スケジュールが固まり次第 JGN2plus のホームページ ([www.jgn.nict.go.jp](http://www.jgn.nict.go.jp))に順次掲載をしておりますので、ご参照をいただけますようよろしくお願ひ申し上げます。

本件に関しまして、ご不明点等がございましたら、下記までご連絡をお願い申し上げます。

問合せ先：

（独）情報通信研究機構

大手町ネットワーク研究統括センター

山口、高西、吉田

tel : 03-3272-3069

e-mail : [jgn2center@jgn2plus.jp](mailto:jgn2center@jgn2plus.jp)

(注1) NICTでは、平成23年度から5ヵ年計画で、JGN2plusに代わる新たな研究開発テストベッドネットワークとして、新世代ネットワーク技術(光パス・パケット技術、仮想化ネットワーク技術、ネットワーク統合運用基盤技術等)の実現とその展開にフォーカスした「新世代通信網テストベッド(JGN-X)」の構築を検討中であり、現在、総務省において予算要求を行っております。他方、ご案内のとおり、我が国の財政事情が極めて厳しい状況にあることから、JGN-XのAPとしては、現時点では、NICTの主要拠点及び新世代ネットワークの研究環境として不可欠なAPを除いて、原則、全廃(既存AP)することが避けられない状況にあります。

(注2) NICTでは、次期テストベッドネットワーク「JGN-X」の予算確保に向けて、政府の来年度予算の特別枠(「元気な日本復活特別枠」)の中で、総務省を通じて予算要求をしているところです。本特別枠は、今後、「政策コンテスト」という施策の精査プロセスを経て、政府としての是非が判断されていくこととなりますので、APにつきましては、(注1)の原則の中、こうした状況(施策の是非の結果等)を踏まえて、追加設置の可能性も含め、引き続き検討してまいります。

(参考)「元気な日本復活特別枠」につきましては、現在、以下のとおり、パブリックコメントを募集しております(10月19日(火)17:00(必着))。JGN2plusをご利用いただきました皆様方からの率直なご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

官邸サイト (<http://seisakucontest.kantei.go.jp/>)

(上記サイト左側の分野別「・新成長戦略(デフレ脱却、経済成長)」をクリック頂くと、事業番号1511に、事業名「新世代通信網テストベッド(JGN-X)構築事業」が掲載。)